

政策推進課

カープ特製「誕生記念色紙」が完成

松田オーナーから滝口市長へ贈呈

広島東洋カープと庄原市のコラボレーション事業「新生児応援プロジェクト」の特製「誕生記念色紙」が完成し、12月1日、広島東洋カープ松田オーナーから滝口市長へ色紙460枚が贈呈されました。

この色紙は、カープ選手19人の協力により手形、直筆サイン、ひと言メッセージが入っているほ

か、赤ちゃんの写真や手形、足形などの入るスペースもあり、誕生の記念として広島東洋カープの全面的な支援を受けました。

平成21年に庄原市民となる新生児を対象に、市役所本庁・各支所窓口で出生届提出時に色紙を進呈します。



松田オーナーから滝口市長へ贈呈

総務課

静かな語りで心が温かく

庄原市人権講演会

河井醉老作『ゆずり葉』を朗読し、「大人が子どもを思う気持ちには、いつの時代も同じ」と語る常田さん。



12月4日から10日までの「人権週間」にあわせ、庄原市人権講演会を12月10日、市民会館で開催しました。「まんが日本昔ばなし」の語り手としておなじみの常田富士男さんが、「語

りは祈りの心」と題して講演。童話や詩を静かな語り口調で朗読し、600人を超える来場者にやさしく温かい気持ちを伝えました。また、庄原市人権作文の入賞作品を朗読し、「訴える力がある」と紹介したり、宮沢賢治の「雨ニモマケズ」を合唱したりしました。

来場者アンケートでは「忘れそうになっていた心を思い出させてもらった」「ゆったりとした時間を過ごし、心がほかほか温かくなった」などの感想が寄せられました。

口和支所 市民生活室

見守り活動などを意見交換

一人暮らし安心プラン策定

11月26日、口和支所で「一人暮らし高齢者等安心づくりプラン」(案)に対する意見交換会を行いました。

このプランは、「お互いさま」と言える地域づくりを目指して、一人暮らし高齢者などへの見守り活動を柱に、今後どのような活動を実施するかをまとめたもので、本年度、口和地域をモデルに策定しました。

この日は、市や社会福祉協議会をはじめ、警察、消防、農協、

郵便局、地元自治振興区や民生委員児童委員などが出席。口和地域の高齢化率も39・9%に達していることから、「各種団体がネットワークを築いて、日ごろから情報交換や見守り活動をしていこう」などと、多くの意見が交わされました。

この意見交換会を踏まえて、12月にプランが完成しました。口和地域以外にも、来年度地域ごとにプランを策定し、見守りのネットワークを広げていきます。



各団体から多くの方が参加した意見交換会

女性 児童課

いのちの大切さを伝える 子育て講演会

11月の児童虐待防止推進月間にあわせて11月20日、産婦人科医師の河野美代子さんを招き、子育て講演会を開催しました。

いのちを軽視する風潮や子育て不安が増大する社会情勢の中、河野さんは「いのちをみつめて」と題して講演。10代の妊娠・中絶など、診察を通して感じる社会状況を紹介し、「自分や子ど



講演する河野さん

もにまっすぐ向き合い、いのちの尊厳を伝えよう」と訴えました。聴講した女性は、「以前も河野先生のお話を聞いて、いのちの不思議を問いかける子どもにこまかさな

いで応えてきた。これからもそうしていきたい」と話していました。この講演会は、庄原市要保護児童対策地域協議会が主催。協議会では、今後も関係機関の研修や市民への啓発活動を継続し、子育て家庭の見守り強化と子どもたちの健やかな育成を目指します。

この講演会は、庄原市要保護児童対策地域協議会が主催。協議会では、今後も関係機関の研修や市民への啓発活動を継続し、子育て家庭の見守り強化と子どもたちの健やかな育成を目指します。

政策推進課

未利用施設を地域振興へ

旧サンエー(株)高野工場を売却



旧サンエー(株)高野工場

未利用施設を活用し、地域の活性化を図ろうと、市はサンエー(株)から寄贈された高野工場を11月13日、北備建設(株)(西本町)へ売却しました。

北備建設(株)は、地元産野菜を活用した本格キムチの製造施設として活用します。これにより、農業振興や雇用の創出、キムチを活用した体験交流など、農商工連携による地域活性化が期待されています。

市は未利用施設の活用方針に基づき、地域資源の有効活用を進めています。

生涯 学習課

役者の迫力ある演技に感動

本物の舞台芸術体験事業



劇団め組による公演

本物の舞台芸術体験事業を12月4日、市民会館で開催し、市内の小学5・6年生ら700人が劇団め組による公演「とししゅん」を鑑賞しました。

これは、次代を担う子どもたちに本物の舞台芸術に身近に触れる機会を提供し、芸術を愛する心を育てようと、市教育委員会が毎年開いています。

この公演は芥川龍之介原作で、若者「杜子春」の生き方を通して、親子の愛情や固い友情、そして正義と愛を描いています。子どもたちは、プロの役者の迫力ある演技に感動しながら、人間にとって何が大切かを学びました。

公演終了後、演劇教室も行われ、8人の子どもたちがペアになって、劇団員の指導を受けました。